

特集

奈良県企業の正社員の採用動向

(第146回地元企業動向調査付帯調査)

【対象企業：個人事業を含む県内319先】

※正社員とは「期間の定めの無い雇用契約」を締結した社員（非正社員を除く）。新卒採用は「各年度4月時点」、中途採用は「各年度中」の採用の有無を回答。

1. 正社員の採用状況

(1) 2010年度・採用実績

新卒の「採用実績あり」は27.6%（09年度28.1%）で、従業員100人以上が70.7%（同80.5%）と高い。

中途採用の「採用実績あり」は47.0%（同37.4%）で、業種別では製造業が46.3%（同36.5%）、非製造業が47.8%（同38.5%）。規模別では50人以上規模の企業で50%の水準を超えていている（図1）。

新卒・中途の組合せ別では、「新卒・中途ともなし」（31.0%）が最も多く、以下、「中途のみあり」（29.8%）、「新卒・中途ともあり」（17.2%）、「新卒のみあり」（10.3%）と続いている（図3）。

(2) 2011年度・求人計画

「求人計画あり」は、新卒で31.7%（2010年度実績27.6%）、中途で40.4%（同実績47.0%）と、対実績比で新卒は上昇（図2）。また、新卒・中途の組み合わせ別では、「新卒・中途ともなし」（37.0%）が最も多く、「中途のみあり」（21.6%）、「新卒・中途ともあり」（18.8%）と続いている（図4）。

2. 人材確保の状況【2010年度】

新卒採用での希望する人材確保の状況は、製造業、非製造業とも「希望する人材を十分な人数分だけ採用できている」（製造業48.8%、非製造業64.4%）が最多で、対前年度比では、それぞれ5.5ポイント低下、11.8ポイント上昇となった。

中途採用でも、製造業・非製造業ともに「希望する人材を十分な人数分だけ採用できている」が製造業48.0%（対前年度比6.7ポイント上昇）、非製造業46.7%（同3.3ポイント低下）が最も多い（図5）。

図1 2010年度・採用実績の有無

	対象企業数	新卒採用			中途採用		
		あり	なし	不明	あり	なし	不明
全産業	319	27.6	51.7	20.7	47.0	37.0	16.0
製造業	162	26.5	51.9	21.6	46.3	34.6	19.1
非製造業	157	28.7	51.6	19.7	47.8	39.5	12.7
従業員数	1～9人	48	10.4	58.3	31.3	16.7	54.2
	10～19人	66	6.1	62.1	31.8	39.4	43.9
	20～49人	105	18.1	62.9	19.0	47.6	39.0
	50～99人	42	45.2	33.3	21.4	59.5	21.4
	100人以上	58	70.7	27.6	1.7	70.7	22.4

図2 2011年度・求人計画の有無

	対象企業数	新卒採用			中途採用		
		あり	なし	不明	あり	なし	不明
全産業	319	31.7	49.8	18.5	40.4	42.0	17.6
製造業	162	27.8	52.5	19.8	36.4	44.4	19.1
非製造業	157	35.7	47.1	17.2	44.6	39.5	15.9
従業員数	1～9人	48	8.3	58.3	33.3	10.4	58.3
	10～19人	66	16.7	56.1	27.3	42.4	47.0
	20～49人	105	28.6	56.2	15.2	39.0	43.8
	50～99人	42	38.1	47.6	14.3	59.5	26.2
	100人以上	58	69.0	25.9	5.2	51.7	31.0

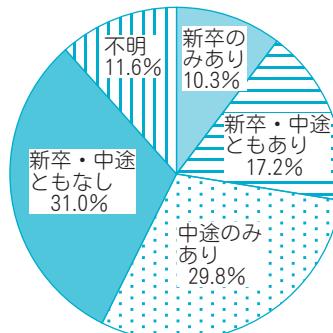
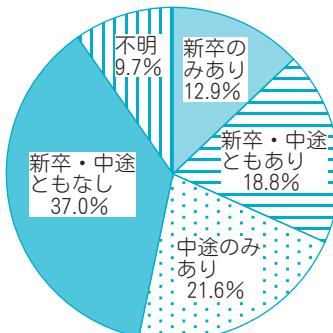
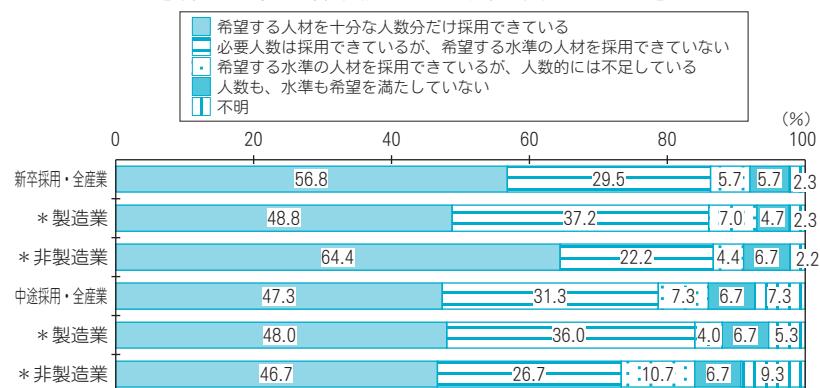
図3 2010年度・採用実績の有無
【新卒・中途の組合せ別】図4 2011年度・求人計画の有無
【新卒・中途の組合せ別】

図5 人材確保の状況【新卒採用・中途採用】

【対象：2010年度に新卒採用実績あり88先、中途採用実績あり150先】



3. 中途採用で重視する項目（複数回答）

「熱意・意欲」(62.4%)が最も多く、以下「専門的知識・技能」(52.4%)、「行動力・実行力」(50.5%)、「健康・体力」(43.6%)などが続いている（図6）。

4. 2011年度・採用計画者数増減【2010年度実績比】

採用全体では「増加」(30.0%)、「変化なし」(41.8%)、「減少」(16.5%)となっている（図7）。

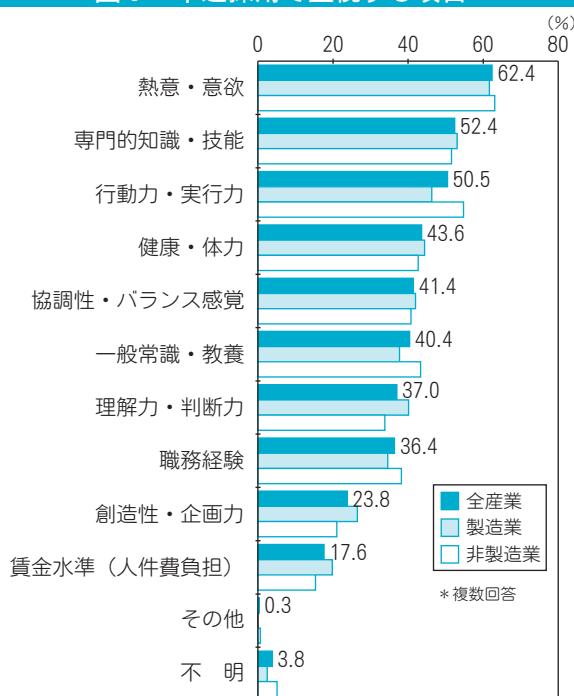
業種別にみると、新卒採用では、製造業の「増加」は28.9%となり、非製造業の41.1%を下回っている。また、「減少」とする企業は、製造業(11.1%)が非製造業(8.9%)を上回っている。

中途採用では、製造業の「増加」は33.9%と、非製造業の30.0%を上回り、「減少」は、製造業(10.2%)が非製造業(18.6%)を下回っている。

5. 2011年度採用計画での主な求人目的（複数回答）

「資質や年齢など人員構成の適正化を図るため」(52.4%)が最も多く、以下「欠員を補充するため」(44.7%)、「業績改善に向けて体制を立て直しするため」(41.8%)、「将来的な人手不足に対応するため」(37.6%)、「技能承継のための先行採用を行うため」(33.5%)などが続いている（図8）。

図6 中途採用で重視する項目



6. 総 括

最近の国内景気には、緩やかながら持ち直しの動きがみられているものの、雇用については依然として買い手市場といわれている。

今回の調査では、2011年度の求人計画は、新卒採用の計画企業は10年度実績より増加だが、中途採用では減少となり厳しい状況にある。ただ、10年度の実績をみると、約3割の企業が、「希望する人材の確保ができない」としており、県内企業では、「優秀人材」という視点での採用意欲は根強いとみられる。

（山城 満）

図7 2011年度・採用計画者数の増減

【対象：2011年度に求人計画のある企業170先】 (%)

	企業数	増加	変化なし	減少	不明
採用全体	全産業 170	30.0	41.8	16.5	11.8
	製造業 82	30.5	40.2	19.5	9.8
	非製造業 88	29.5	43.2	13.6	13.6
	1～9人 6	33.3	16.7	16.7	33.3
	10～19人 30	33.3	40.0	6.7	20.0
	20～49人 53	34.0	47.2	13.2	5.7
従業員数	50～99人 32	28.1	40.6	12.5	18.8
	100人以上 49	24.5	40.8	28.6	6.1
	新卒採用全産業 101	35.6	48.5	9.9	5.9
	新卒採用製造業 45	28.9	51.1	11.1	8.9
中途採用	新卒採用非製造業 56	41.1	46.4	8.9	3.6
	中産業全産業 129	31.8	45.0	14.7	8.5
	中産業製造業 59	33.9	44.1	10.2	11.9
業種	中産業非製造業 70	30.0	45.7	18.6	5.7

図8 2011年度採用計画における主な求人目的

